

2025 年 6 月 1 日作成

当院で妊娠前カウンセリング外来を受診された方、当院で出産された心臓や血管のご病気をお持ちの方、もしくはご病気無く正常妊娠経過であった方と、家族の皆さまへ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、これまでの治療のカルテ情報から得られた研究データをまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身やご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に「情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。お申し出による不利益は一切ありません。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

対象となる方

1980 年 1 月～2026 年 6 月 30 日の間に、①循環器疾患合併妊娠（心臓のご病気、高血圧症、血栓塞栓症、脳血管のご病気などを伴った妊娠）のため妊娠・出産に関連して当院に受診、入院された方。また、②合併症なく、正常な妊娠・出産に関連して当院に受診、入院された方。③プレコンセプション外来を受診された方。

研究課題名

循環器疾患合併妊娠に関する単施設後ろ向き観察研究

研究責任者

国立循環器病研究センター 産婦人科 部長 吉松 淳

研究の目的

心臓の病気を合併された妊婦の方とお子さんの生まれる前から生まれた後の予後、母体循環器予後（心臓の機能など）、母体長期予後を後ろ向きに検討し、生まれる前から生まれた後の合併症、循環器合併症（心臓の機能の悪化など）の危険因子について明らかにすること。

利用する診療情報

原疾患診断名、年齢、併存している病気や既往の病気、家族歴、飲酒喫煙歴、診察時の身長・体重・血圧・心拍数、妊娠前・妊娠中・妊娠後の各種検査所見や治療内容、妊娠・産後の経過（分娩週数や分娩方法など）、妊娠前・妊娠中・妊娠後の循環器合併症（不整脈、心不全など）、周産期合併症（胎児発育不全、流産、早産など）、新生児合併症（低出生体重、心奇形など）

情報の管理責任者

国立循環器病研究センター 理事長 大津 欣也

研究期間

研究許可日より 2030 年 3 月 31 日まで（予定）

個人情報の取り扱い

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

問合せ先

国立循環器病研究センター 産婦人科

部長 吉松 淳

電話 06-6170-1070(代表)（内線 60350）